

令和4年3月4日

県政記者クラブ 各位

県土整備部 道路環境課

県立久慈工業高校との協働による橋梁点検の報告会を開催します！

平成24年12月に発生した中央自動車道笹子トンネルの天井板落下事故を契機として平成25年に道路法が改正され、橋梁等の大型の道路構造物は、**5年に1回の頻度で近接目視による定期点検を行うことが義務化されました。**

これを踏まえ、本県が管理する道路橋（約2,800橋）については、平成26年度から橋梁点検を実施していますが、令和元年度からは、**インフラメンテナンスに関する知識向上及び土木技術者の担い手の確保・育成を推進するため、県内工業高校との協働による橋梁点検に取り組んでいます。**

今年度は、**土木系学科を有する県内全ての工業高校**（全4校：盛岡工業、黒沢尻工業、一関工業、久慈工業）と協働で橋梁点検を実施したところであり、**令和4年3月10日（木）に久慈工業高校の生徒が点検結果等を県に説明する報告会を開催しますので、お知らせします。**

なお、今年度実施する高校生との協働による橋梁点検の報告会は、**今回の久慈工業高校が最後となります。**

1 久慈工業高校との協働による橋梁点検の報告会

- (1) 日 時：令和4年3月10日（木）11時～11時40分
- (2) 場 所：久慈地区合同庁舎 6階 大会議室
- (3) 報 告 者：久慈工業高校生徒（建設環境科2年生・環境土木コース7人）
- (4) 点検橋梁：主要地方道久慈岩泉線 白山大橋など4橋

2 取材時の留意事項

取材については、「別紙」により**令和4年3月9日（水）17時までに申込みをお願いします。**

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、マスクの着用や配置してある消毒液による手指の消毒等の感染防止対策をお願いします。

【問い合わせ先】



維持グループ

維持担当課長 藤島、主査 熊谷

TEL：019-629-5878（内線5881）

FAX：019-629-9124

県土整備部キャッチコピー

県土整備部
道路環境課 宛

【申込先(FAX番号)】019-629-9124
【問合せ(電話番号)】019-629-5878(内線5881)

【令和3年度「高校生との協働による橋梁点検」報告会】 取材申込書

取材を希望される場合は、本紙によりFAXで申込みください。

【申込締切】令和4年3月9日(水)17時まで

1 取材希望

内容	日時	備考
高校生との協働による 橋梁点検報告会 (久慈工業高校)	令和4年3月10日(木) 11時～11時40分	

2 取材会社等

会社名	
取材人数	
取材代表者名	
連絡先 (TEL)	

(注)記載いただいた情報は本報告会以外の目的には使用しません。

令和2年度 高校生との協働による橋梁点検

報告会を開催しました!!

～道路インフラメンテナンスの理解向上と土木業界の担い手の確保・育成を推進～

道路環境課

県が管理する道路橋（約2,800橋）は、建設後50年以上経過する橋梁の割合が現在の約3割から20年後には約7割と大幅に上昇する見込みであり、**老朽化対策**が大きな課題となっています。

県では、老朽化した橋梁のメンテナンスを適切に行うため、道路法施行規則に基づき、5年に1回の頻度で**橋梁点検（近接目視点検）**を行っています。

令和元年度からは、道路インフラメンテナンスの必要性や重要性の理解向上と、自ら実施した点検が県民の安全な暮らしを支えることとなる土木の魅力を感じてもらうことにより、土木業界の**担い手の確保・育成を推進**するため、**県内工業高校との協働による橋梁点検**に取り組んでいます。

今年度は、**県立久慈工業高等学校**（建設環境科2年生・環境土木コース8人）、**県立盛岡工業高等学校**（土木科3年生・橋梁調査班7人）の2校との協働による橋梁点検を行い、その結果等について、それぞれ**報告会**を行いました。

令和3年2月10日（水）に実施した**盛岡工業高校の報告会**では、生徒から中平県土整備部長に**点検調書**を手交し、県に対して林平橋ほか4橋の点検結果や健全性診断結果等の報告が行われました。

また、令和3年2月19日（金）に実施した**久慈工業高校の報告会**では、生徒から県北広域振興局土木部佐野部長に**点検調書**を手交し、県に対して蒲野橋ほか3橋の点検結果や健全性診断結果等の報告が行われました。

【県立盛岡工業高等学校との協働による橋梁点検の報告会】

○日 時：令和3年2月10日（水） 13時30分～14時10分

○場 所：盛岡地区合同庁舎 講堂A

○報 告 者：岩手県立盛岡工業高等学校生徒（土木科3年生・橋梁調査班7人）

○県出席者：中平県土整備部長、照井道路環境課総括課長、盛岡広域振興局土木部 高瀬道路河川室長

【県立久慈工業高等学校との協働による橋梁点検の報告会】

○日 時：令和3年2月19日（金） 13時00分～13時40分

○場 所：久慈地区合同庁舎 5階 第2会議室

○報 告 者：岩手県立久慈工業高等学校生徒（建設環境科2年生・環境土木コース8人）

○県出席者：県北広域振興局土木部 佐野部長、古舘道路整備課長

盛岡工業高校生徒から中平県土整備部長への
点検調書手交



久慈工業高校生徒から佐野部長への
点検調書手交



橋梁点検では、現場での点検結果を踏まえて、橋梁の健全性をⅠ～Ⅳの4段階に区分しますが、今回の点検を行った橋梁について健全性診断を行った結果、盛岡工業高校が点検を行った5橋では、林平橋、林平陸橋の2橋が健全性Ⅱ(予防保全段階)、白根沢橋、黒沢川橋、沢沢橋の3橋が健全性Ⅲ(早期措置段階)と判定されました。また、久慈工業高校が点検を行った4橋では、丹内橋、岩井橋、広内橋の3橋が健全性Ⅱ(予防保全段階)、蒲野橋が健全性Ⅲ(早期措置段階)と判定されました。

健全性Ⅲ(早期措置段階)と判定された橋梁は、道路橋の機能に支障が生じることが懸念されるため、**次回点検（5年後）**までに修繕を行うことが望ましいとされており、県では、今回の高校生からの報告結果を踏まえて、健全性Ⅲと判定された4橋について、**来年度からの橋梁補修設計着手**に向けて検討を進めていきます。

また、今回の協働による橋梁点検の点検調書は、それぞれの橋梁の今後の修繕計画等に活用する予定であり、点検調書には協働で点検を行った生徒の名前が記載され、橋とともに残り続けます。

県では、今後とも、老朽化が進む道路施設の計画的な修繕等を行うとともに、県民の生活を支える道路インフラの良好な利用環境等を確保するため、県民との協働による維持管理を推進していきます。

健全性川と判定された 蒲野橋の点検調書

生徒の名前を記載

